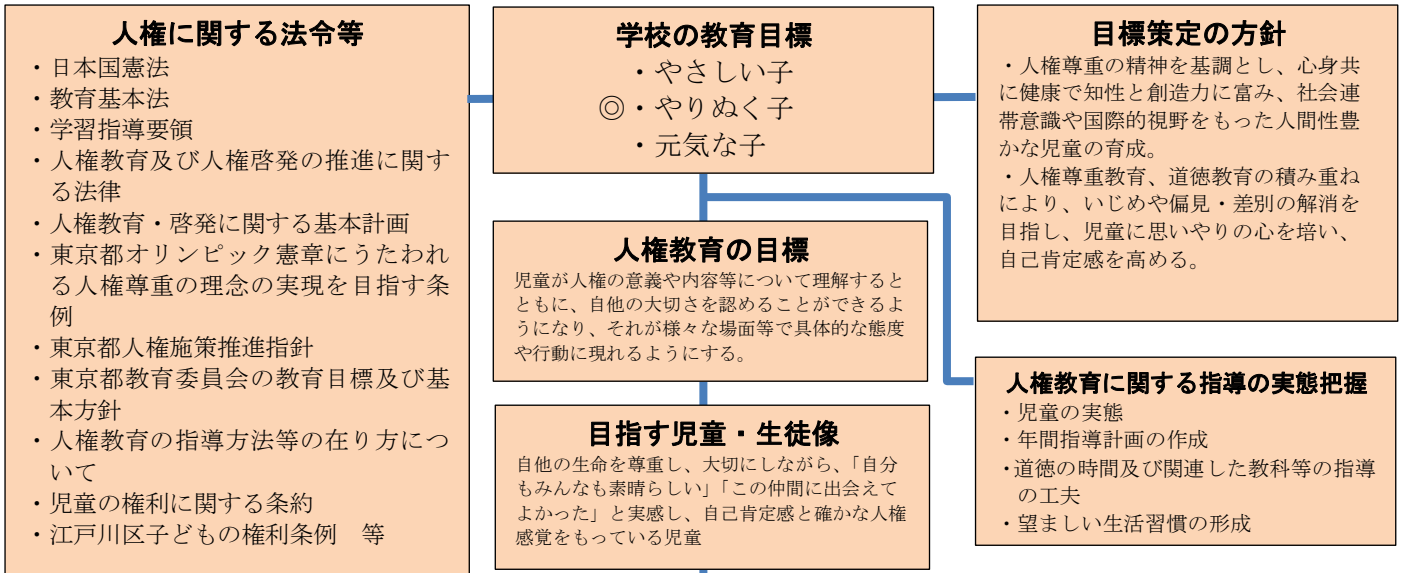


江戸川区立東葛西小学校 人権教育 全体計画



人権教育を通じて育てたい資質・能力（知識的側面、価値的・態度的側面、技能的側面）

知識的側面…自尊感情、自己開示、偏見など、人権課題の解決に必要な概念に関する知識。
 価値的・態度的側面…人権がもつ価値を共感的に受け止める感性や感覚。また、多様性に対する開かれた心。
 技能的側面…違いを認めて需要する力。伝え合い話し合う力。コミュニケーションをとれる力。

普遍的な視点からの取組と個別的な視点からの取組

普遍的視点からの取組…個人の尊重、社会規範、自由と責任、生命尊重、自己理解と他者理解、コミュニケーションを高めるための学習
 個別的視点からの取組…偏見や差別がいかに醜いものであるか、人を傷つけるものかを知り、偏見や差別をなくそうとする意欲や態度をはぐくむ。

学年・学級経営

1年	2年	3年	4年	5年	6年
・友達と楽しく過ごせる子の育成	・友達と仲良くする子の育成。	・自分や友達の良さを見付け、互いに認め合う子の育成。	・相手を思いやって行動する子の育成。	・相手の気持ちを想像し、思いやりをもつ子の育成。	・相手の立場に立って物事を考え、自ら行動する子の育成。

日常的な指導

- ・規範意識の育成。
- ・豊かな人間関係の構築。
- ・自尊感情の形成。

教科等の指導

- ・年間指導計画における人権教育の位置づけの明示。
- ・人権課題に関わる教科等の統合的指導。

人権教育の年間指導計画作成のための方針

- ・研究主題に基づき、思考力をはぐくむ学習過程において、人権教育を通じて育てたい資質・能力を育成する。
- ・学校、家庭、地域社会にける生活経験などの身近な問題を取り上げる。
- ・交流や対話の機会をつくる交流型、対話型の体験学習を取り入れる。
- ・見学や調査を行う等、多様な手法を用いて一人ひとりの学習意欲に働きかける。
- ・各教科の相互の関連を図り、効果的な人権教育ができるよう、指導内容や方法を工夫する。
- ・時期に応じた学校行事等との関連を図る。

教職員の研修

- ・人権研修
- ・人権教育プログラムの活用

校種間の連携

- ・小中連携における生活指導等の共通理解

家庭・地域との連携

- ・各講演会への参加
- ・特別授業の実施、参加による啓発